

追跡

— あの質問のゆくえ —

LED化する防犯灯の数と効果は

防犯灯のLED化については何基分を予定しているのか。また、その省エネ効果は。
平成26年4月

答弁

おおむね100基を想定している。現在の防犯灯に比べ1基あたり月50円程度は電気料金が安くなると思われる。

どうなった



明るくなった夜の町

平成26年度は『LED防犯灯普及促進事業』として応募いただいた9箇所・85灯についてLED化を行いました。

平成27年度には、『ESCO事業』により町内防犯灯全て(約2,100灯)をLED化させていただきました。

この『ESCO事業』は、設置工事や保守・管理等全ての費用を、光熱水費の削減分でまかなう事業です。町の新たな財政支出を必要としなくなり、利益の最大化をはかることが出来ることから取り入れたものです。

「街が明るくなった。」「球切れの回数が格段に減り、管理がしやすくなった。」との声をいただいております。電気料については、全町で1か月あたり約40%削減することが出来ています。

事業の検証と評価

防犯灯のLED化については、総務省の「街路灯等へのLED照明導入促進事業」もあるが、本町においては「ESCO事業」を活用しての導入を選択した。効果として、管理は業者が行うので、区や町内での負担がなくなることはもちろん、町で負担している電気料も削減できるメリットがあると同時に、町民の方々からも高評価を得ている。

年間の電気料の削減額は次期決算を待たなければいけないが、期待は大きい。

10年間の事業で、その後はLEDを含む光源技術や電気環境等の状況をみながらの対応になると思われるが、現時点では一定の評価をしたい。

よくできました!